

水産物流通情報リアルタイム提供事業（継続）

1. 趣 旨

- (1) 我が国の漁業経営の安定や国民に対する水産物の安定供給を図っていくためには、漁業者が、市場の動向を的確に把握し、経営感覚を活かした効率的な生産を行っていく必要がある。
- (2) 一方で、現在、漁業者サイドが市場の動向に関する情報にアクセスすることは容易でない状況にあるため、産地の水揚量、卸売価格や用途別出荷量、水産物の在庫量等、水産物の需給・価格の動向に関する情報を的確に把握し、漁業者をはじめ、広く国民へリアルタイムに提供することとする。併せて、水産物の食料自給率向上施策を迅速かつ的確に講じていくための基礎とする。
- (3) また、WTO交渉等、我が国の水産物流通をめぐる国際環境が大きく変化する中、このような状況の変化が我が国への水産物の供給、国内漁業生産、国内外の水産資源管理等に与える影響を把握し、安定的な水産物供給のための施策に反映させる。

2. 事業内容

- (1) 水産物の需給・価格動向に関する情報を漁業者にリアルタイムで提供
(提供情報の例)
 - ・ 全国の主要漁港における主要品目の水揚量・卸売価格
 - ・ 水産物の在庫量
- (2) WTO交渉等、水産物流通をめぐる国際的な環境変化が我が国の水産業に与える影響の把握

3. 委託先

民間団体

4. 事業実施期間

平成21年度～平成23年度

5. 平成23年度概算決定額（前年度予算額）

96,905千円（102,006千円）

6. 担当課

事業内容(1)について	水産庁加工流通課	03-3591-5612(直)
事業内容(2)について	水産庁加工流通課	03-3501-1961(直)

水産物流通情報リアルタイム提供委託事業

